

< 報道関係各位 >

2022年2月16日

ギリアド・サイエンシズ株式会社

当資料は、米国ギリアド・サイエンシズ社が、2022年2月1日（現地時間）に発表したプレスリリース（<https://www.gilead.com/news-and-press/press-room>）を邦訳し、参考資料として提供するものです。正式な言語は英語であり、その内容ならびに解釈については英語が優先いたします。なお本文中には日本における未承認薬、未承認適応症に関する情報が含まれています。

ギリアド、2021年第4四半期、通期業績を発表

–ビクトルビの対前年比売上高は、2021年通期で19%増、
2021年第4四半期は22%増–

–EPS は、12.5 億ドルの訴訟和解費と
6.25 億ドルの Arcus 社オプトインを反映した結果–

ギリアド・サイエンシズ（本社：米カリフォルニア州フォスターシティ、ナスダック：GILD、以下「ギリアド」）は2月1日、2021年第4四半期と通期の業績を発表しました。

ギリアドの会長兼チーフ・エグゼクティブ・オフィサーのダニエル・オデイ（Daniel O’Day）は、次のように述べています。「ギリアドは2021年、ウイルスおよびがんの両領域における商業的そして臨床的ポートフォリオの拡大に大きな機運を築き、当社の変革の旅において重要な局面を迎えました。2022年は、当社の新たながん領域ポートフォリオで、臨床開発試験の数をさらに拡充する予定です。また、HIVの長期プログラムも推進していきます。これまで、当社のがん治療薬 Trodelvy、Yescarta、Tecartus は、より多くのがん患者さんに届けられており、ベクルリーはパンデミックにおいて重要な役割を果たしています。また、ビクトルビは依然として米国で最も多く処方されている HIV 治療薬です。当社には、力強い1年および力強い10年に向けた、あらゆる要素が揃っています」

2021年第4四半期の業績

- 2021年第4四半期の総売上高72億ドルは、ベクルリー®（レムデシビル点滴静注用100mg）の需要減少により、2020年同期比で、2%減少しましたが、HIVにおける好転的な価格力学により一部相殺されました。
- 希薄化後EPSは、2020年同期の1.23ドルに対し、2021年第4四半期は0.30ドルに減少しました。この減少は主に、12億5000万ドルの訴訟和解関連費と Arcus

Biosciences, Inc. (以下「Arcus 社」) との共同事業における 6 億 2500 万ドルのオプションによるものであり、希薄化後 EPS への悪影響はそれぞれ 0.80 ドルと 0.38 ドルでした。これは、ギリアドの株式投資の公正価値における好転的な変化により一部相殺されました。

- 非 GAAP ベースの希薄化後 EPS は、2020 年同期の 2.19 ドルに対し、2021 年第 4 四半期は 0.69 ドルに減少しました。これは主に、前述の 12 億 5000 万ドルの訴訟和解関連費と 6 億 2500 万ドルの Arcus 社との共同事業におけるオプションによるものであり、非 GAAP ベースの希薄化後 EPS への悪影響はそれぞれ 0.80 ドルと 0.38 ドルでした。
- 2021 年 12 月 31 日時点で、ギリアドの現金、現金同等物および市場性のある負債証券は、2020 年 12 月 31 日時点の 79 億ドルに対し、78 億ドルでした。
- 2021 年第 4 四半期の営業キャッシュフローは 32 億ドルでした。
- 2021 年第 4 四半期には、10 億ドルの負債返済、配当金 8 億 9400 万ドルを支払い、自社株買い戻しに 4900 万ドルを使用しました。

2021 年第 4 四半期の製品売上

2021 年第 4 四半期の製品総売上高は、2020 年同期比 2%減の 72 億ドルとなりました。2021 年第 4 四半期のベクトルリーを除く製品売上高は、2020 年同期比 8%増の 58 億ドルとなりました。これは主に、ビクタルビ® (ビクテグラビル 50mg/エムトリシタビン (FTC) 200mg/テノホビルアラフェナミド (TAF) 25mg) に対する需要の増加と、HIV における好転的な価格力学、Trodelvy® (sacituzumab govitecan-hziy) および細胞治療への貢献を反映しています。

2021 年第 4 四半期の HIV 製品売上は、2020 年同期比で 7%増の 45 億ドルとなりました。これは、ビクタルビの需要増加と HIV における好転的な価格力学を反映していますが、予想通り、米国でのツルバダ® (FTC 200mg/テノホビル・ジソプロキシシルフマル酸塩 (TDF) 300mg) および Atripla® (エファビレンツ 600mg/FTC 200mg/TDF 300mg) の独占販売権の喪失により、一部相殺されました。

- ビクタルビの 2021 年第 4 四半期の売上は、主に需要の増加と好転的な価格力学を反映して、前年比で 22%増となりました。
- ツルバダとアトリプラの 2021 年第 4 四半期の売上高は、2020 年後半に米国で独占権を喪失したことにより、予想通り、それぞれ前年同期比 58%、および 29%減少しました。

C型肝炎ウイルス（HCV）治療薬の2021年第4四半期の売上高は、2020年同期比で7%減の3億9300万ドルでした。これは主に、支払者ミックスによる悪影響と患者さんの投薬開始数が減少したためです。

B型肝炎ウイルス（HBV）およびD型肝炎ウイルス（HDV）治療薬の2021年第4四半期の売上高は、2020年同期比で9%増の2億6500万ドルでした。ベムリディ®（TAF 25mg）の2021年第4四半期の売上高は、2020年同時比で17%増加しました。これは主に、世界的な使用に牽引されたものです。Hepcludex®（bulevirtide）は、欧州全体での上市が続いたことにより、2021年第4四半期に1200万ドルの貢献を果たしました。

細胞治療製品の2021年第4四半期の売上高は、2020年同期比で47%増の2億3900万ドルとなりました。

- **Yescarta**®（axicabtagene ciloleucel）の2021年第4四半期の売上高は1億8200万ドルに増加しました。これは、米国と欧州における再発または難治性の大細胞型B細胞リンパ腫（LBCL）および米国における濾胞性リンパ腫（FL）に対する継続的な需要を反映しています。
- **Tecartus**®（brexucabtagene autoleucel）の2021年第4四半期の売上高は、5700万ドルに増加しました。これは、マンテル細胞リンパ腫（MCL）での継続的な採用と、再発または難治性前駆B細胞急性リンパ性白血病の成人患者さんでの発売によるものです。

Trodelyvの2021年第4四半期の売上高は1億1800万ドルでした。これは、米国および欧州における転移性トリプルネガティブ乳がん（TNBC）ならびに米国における転移性の尿路上皮がん（UC）の第二選択治療薬としての継続的な取り込みを反映しています。

ベクルリーの2021年第4四半期の売上高は、2020年同期比で30%減の14億ドルとなりました。ベクルリーの売上は、一般的に新型コロナウイルスに関連する感染症、入院およびワクチン接種の割合、ならびに新型コロナウイルス感染症治療向け代替薬の利用の可能性、取り込み、および有用性に影響されます。

2021年第4四半期の製品売上総利益率、営業費用および税金

- 2021年第4四半期の製品売上総利益率は、2020年同期の80.9%に対し、63.3%でした。2021年第4四半期の非GAAPベースの製品売上総利益率は、2020年同期の87.5%に対し、70.5%でした。製品売上総利益率の低下は、前述の12億5000万ドルの訴訟和解関連費の影響を反映しています。

- 2021年第4四半期の研究開発（R&D）費は、2020年同期の16億ドルに対し、20億ドルでした。2021年第4四半期の非GAAPベースのR&D費は、2020年同期の15億ドルに対し、20億ドルでした。R&D費の増加は主に、Arcus社との共同事業におけるオプションならびにTrodelvyとmagrolimabの臨床活動の増加に関連する費用を反映していますが、前年度のガラパゴスNV社との修正された契約に関連する2020年の費用増加の影響により一部相殺されました。
- 2021年第4四半期の販売費、一般管理（SG&A）費は、2020年同期の17億ドルに対し、17億ドルでした。2021年第4四半期の非GAAPベースのSG&A費は、2020年同期の15億ドルに対し、16億ドルでした。非GAAPベースのSG&A費の増加は主に、Trodelvyのプロモーションおよびマーケティング活動の増加を反映しています。
- 2021年第4四半期の実効税率（ETR）および非GAAPベースのETRは、それぞれ50.5%と32.2%だったのに対し、2020年ではそれぞれ14.9%と15.8%でした。ETRの増加は、不確実な税務ポジションに関連する税金費用、評価引当金の増加およびに2020年の税務当局との和解に関連する個別の税制上の優遇措置の影響を反映しています。

2021年度通期の業績

- 2021年度通期の総収益は、ベクルリーの需要増加により、2020年度と比較して11%増の273億ドルとなりました。
- 希薄化後EPSは、2020年度の0.10ドルに対し、2021年度通期では4.93ドルに増加しました。非GAAPベースの希薄化後EPSは2020年度の7.09ドルに対し、2021年度通期では3%増の7.28ドルとなりました。EPSと非GAAPベースの希薄化後EPSの増加は、主に製品売上高の増加によるものです。この増加は、前述の訴訟和解によるもので0.80ドルの悪影響と、Arcus社との共同事業におけるオプションによる0.38ドルの悪影響を含む営業費用の増加により一部相殺されました。2020年度のEPSは、買収したインプロセスR&D（IPR&D）費の増加と株式投資に伴う未実現損失の増加を反映しています。

2021年度通期の製品販売実績

2021年度通期の製品売上高の合計は、2020年同期比11%増の270億ドルとなりました。2021年度通期のベクルリーを除く製品売上高の合計は、2020年度と比較して、0.5%減の214億ドルとなりました。これは、予想通り、主に米国でのツルバダ、Atripla、Letairis®（ambrisentan 5mgと10mg）の独占販売権の喪失によるものであり、ビクトルビの需要と細胞治療およびTrodelvyの貢献によって一部相殺されました。

2021年度通期のHIV製品の売上高は2020年度と比べ、4%減の163億ドルとなりました。これは、予想通り、米国におけるツルバダとAtriplaの独占販売権の喪失を反映していますが、治療およびPrEP薬の需要の改善により一部相殺されました。

- ツルバダと Atripla の 2021 年度通期の売上高は、2020 年後半に米国で独占権を喪失したことにより、予想通り、それぞれ前年同期比 74%、および 58%減少しました。
- ビクトルビの 2021 年度通期の売上は、需要の増加を反映して、前年比 19%増となりました。
- デシコビの売上高は、主に正味価格の低下により、2021 年度通期は前年比で 9%減少しました。これは PrEP 薬の需要の増加により一部相殺されました。

HCV 治療薬の 2021 年度通期の売上は、2020 年度と比較して 9%減の 19 億ドルとなりました。これは主に、患者さんの投薬開始数が減少したためです。

HBV および HDV 治療薬の 2021 年度通期の売上高は、2020 年度と比較して 13%増の 9 億 6900 万ドルとなりました。これは主に、世界的なベムリディの需要増と、欧州における Hepcludex の継続的な上市によるものです。

細胞治療製品の 2021 年度通期の売上高は、2020 年と比較して 43%増の 8 億 7100 万ドルとなりました。これは主に Tecartus の MCL および Yescarta の FL に対する上市によるものです。

Trodelvy の 2021 年度通期の売上高は 3 億 8000 万ドルでした。これは、米国および欧州における転移性 TNBC および米国における転移性 UC の第二選択薬としての継続的な取り込み、および上市活動を反映しています。

ベクルリーの 2021 年度通期の売上高は、2020 年度と比較して 98%増の 56 億ドルとなりました。ベクルリーの売上は、一般的に新型コロナウイルスに関連する感染症、入院、およびワクチン接種の割合、ならびに新型コロナウイルス感染症治療向け代替薬の利用の可能性、取り込み、および有用性に影響されます。

2021 年度通期 製品売上総利益率、営業費用および税金

- 製品売上総利益率は、2020 年度の 81.2%に対し、2021 年度通期では 75.6%でした。非 GAAP ベースの製品売上総利益率は、2020 年度の 86.5%に対し、2021 年度通期では 83.2%でした。製品売上総利益率の減少は、主に前述の訴訟和解費を反映しており、製品構成とロイヤルティ費用の減少により一部相殺されました。
- 2021 年度通期の R&D 費は、2020 年度の 50 億ドルに対し、54 億ドルでした。2021 年度通期の非 GAAP ベースの R&D 費は、2020 年度の 49 億ドルに対し、52 億ドルでした。R&D 費の増加は主に、2021 年第 4 四半期の Arcus 社との共同事業におけるオプトイン関連費用と、Trodelvy および magrolimab に関連する臨床活動のタイミングを反映しており、レムデシビルおよび炎症関連費用の減少により一部相殺されました。

- 2021 年度通期の SG&A 費は、2020 年度の 52 億ドルに対し、52 億ドルでした。2021 年度通期の非 GAAP ベースの SG&A 費は、2020 年度の 48 億ドルに対し、50 億ドルでした。SG&A 費の増加は主に商業活動の増加を反映しています。
- 2021 年度通期の ETR および非 GAAP ベースの ETR は、2020 年度のそれぞれ 94.7% および 18.6% に対し、それぞれ 25.1% および 20.4% でした。ETR の減少は主に、所得税法上控除できなかった 2020 年に買収した特定の IPR&D 費によるものです。非 GAAP ベースの ETR の増加は主に、2020 年の税務当局との和解に関連する個別の税制上の優遇措置の影響を反映しています。

前回の四半期報告書以降の主な更新情報

ウイルス性疾患

- HIV の治療および予防を目的とした lenacapavir の臨床開発プログラムの最新情報を発表。Merck & Co., Inc. 社（以下「メルク社」）の islatravir に関連する最近の安全性の調査結果に基づく FDA による臨床試験差し止めに従い、HIV 治療としての lenacapavir と islatravir の週 1 回併用経口投与療法を評価する第 II 相臨床試験における投与が中止されました。
- ホウケイ酸ガラス製バイアルと lenacapavir 溶液の適合性に関連した FDA による臨床試験差し止めに従い、注射用 lenacapavir を評価する臨床試験の中止を発表。lenacapavir の経口剤の投与は継続されています。
- ギリアドは 15,000 を超えるオミクロン株の塩基配列の遺伝子解析を実施し、ウイルスの RNA ポリメラーゼに、これまでの SARS-CoV-2 変異株と異なる変異は認められなかったことを発表し、ベクルリーはオミクロン株に対しても活性を維持することを示しました。
- 欧州委員会（EC）から、酸素補給を必要としない COVID-19 重症化リスクの高い成人患者さんの早期段階での使用を目的とした、ベクルリーの適応拡大の承認を得ました。
- 2022 年 1 月には、ベクルリーについて、入院や死亡を含む COVID-19 重症化リスクが高い非入院の成人および小児患者さんの治療薬として適応を拡大する FDA の承認を得ました。小児の緊急使用許可についても、ベクルリーは 12 歳未満で体重が 3.5kg 以上あるいは体重 3.5kg 以上体重 40kg 未満で重症化リスクの高い未入院の小児患者さんへ対象が拡大されました。
- ニューイングランド・ジャーナル・オブ・メディシンにおいて、未入院患者さんを対象としたベクルリーの第 III 相 PINETREE 試験の結果が発表されました。3 日間ベクルリーの点滴静注を受けた患者さんは、28 日目までに複合主要評価項目である「COVID-19 に起因する入院」または「原因を問わない死亡」のリスクが 87% 減少

しました。主要評価項目全体で、いずれ群においても死亡例は認められませんでした。

- 代償性肝疾患を有する成人の慢性 HDV 感染症の治療薬として治験中の bulevirtide (EU では Hepcludex と表示) について、FDA に生物製剤承認申請 (「BLA」) を提出したことを発表しました。

オンコロジー

- 治験責任医師が報告した予測できない重篤な有害反応の疑いについて、試験群間に明らかな不均衡があったため、magrolimab と azacitidine の併用療法を評価するグローバル試験の部分的臨床試験差し止めを発表しました。既にこれらの臨床試験に参加している患者さんは、magrolimab と azacitidine あるいはプラセボの投与を継続します。

- 2022 年 4 月 1 日に、PDUFA に基づき、LBCL の第二選択薬として Yescarta の承認を求める BLA の追加申請について、FDA から優先審査を受けました。また、欧州医薬品庁 (EMA) に対しても規制当局への申請が発表されました。

Yescarta の長期および早期の試験の結果を 2021 年米国血液学会にて発表しました。中央値 24.9 カ月の追跡調査後、標準治療と比較して、無イベント生存率が 60%改善したことを含む LBCL の第二選択薬としての Yescarta の画期的な ZUMA-7 試験から得られた結果が全体セッションにおいて強調されました。追加のプレゼンテーションには、ZUMA-1 試験の 5 年間の追跡データから得られた 42.6%の全生存率と ZUMA-5 試験から得られた最低 2 ラインの前治療歴のある再発性または難治性の低悪性度非ホジキンリンパ腫の成人患者さんの 2 年間の結果が含まれました。ZUMA-12 試験の一次治療で Yescarta を投与された高リスク LBCL 患者さんについて報告されました。

- 承認されているすべての適応症に対する予防的コルチコステロイド剤の使用を含める Yescarta の添付文書の改訂が FDA から承認されました。現在、Yescarta は医師が予防的にコルチコステロイド剤の副作用の管理、潜在的防止および治療を行うことに役立つ情報を添付文書に記載している、初めてかつ唯一のキメラ抗原受容体 T 細胞療法です。
- 第一三共株式会社 (以下「第一三共」) より、初の CAR-T 細胞療法の治療施設の認可を受けて、日本における再発または難治性 LBCL 患者さんに Yescarta が使用可能であることを発表しました。
- ギリアドが、両抗 TIGIT 分子 (domvanalimab および AB308) と etrumadenant および quemliclustat を含む 3 つの臨床段階の Arcus 社プログラムをオプトインする選択権を行使することと決定したと発表しました。この取引は、2022 年 1 月にオプション料金合計 7 億 2500 万ドルが支払われ、12 月に完了しました。この合意の一環として、2022 年第 3 四半期に Arcus 社に対して事前に支払うべき 1 億ドルの

オプション継続支払金額が放棄され、結果として 2021 年第 4 四半期に 6 億 2500 万ドルの費用が計上されました。

- 最低 1 種類の進行疾患に対する治療を含む 2 種類以上の全身療法を受けたことがある、切除不能または転移性 TNBC の成人患者さんの治療に対する Trodelvy の販売承認を EC から受けました。
- 転移性 TNBC 患者さんおよび 2022 年第 1 四半期には非小細胞肺癌患者さんに対する第一選択治療としての Trodelvy とキイトルーダの併用療法を評価するメルク社との臨床試験提携を発表しました。
- エベレスト・メディシNZ社と共同で、中国の転移性 TNBC 患者さんを対象に sacituzumab govitecan (米国で Trodelvy として表示) を評価する第 IIb 相 EVER-132-001 試験において、主要奏効率のエンドポイントを達成したと発表しました。
- 2021 年サンアントニオ乳癌学シンポジウムにおいて、ASCENT 試験の新たなサブグループ解析結果を発表し、黒人患者さんにおける Trodelvy の臨床ベネフィットが本試験の全転移性 TNBC 集団と一致することを示しました。

企業展開

- 2022 年 2 月 17 日にウイルス学 Deep-Dive イベントが開催され、2022 年 4 月 14 日にはオンコロジー Deep-Dive イベントが開催されることを発表しました。

ガイダンスおよび今後の見通し

ギリアドの 2022 年通期ガイダンスは以下の通りです。

- 製品の総売上高は 238 億ドルから 243 億ドル。
- ベクルリーを除く製品の総売上高は、218 億ドルから 223 億ドル。
- ベクルリーの総売上高は約 20 億ドル。これは主に、最近の新型コロナウイルス感染症に関連した入院の急増と 2022 年の残り期間における入院率低下の見込みを反映しています。
- 一株当たり利益は、4.70 ドルから 5.20 ドル。
- 非 GAAP ベースの一株当たり利益は、6.20 ドルから 6.70 ドル。

2022 年のガイダンスに関する GAAP ベースの財務情報と非 GAAP ベースの財務情報の調整は、添付の表に記載されています。また、後述の「将来の見通しに関する記述」もご参照ください。財務ガイダンスは、新型コロナウイルス感染症パンデミックの期間や規模に関する不確実性など、多くのリスクや不確実性を伴います。パンデミックは、ギリアドの事業および広範な市場力学に継続的に影響を与えることが予想されますが、これらの影響の速度や程度、およびこれに伴うパンデミックからの回復は、ギリアドの事業によって異なる可能性があります。

非 GAAP ベースの財務情報

本資料に記載されている情報は、非 GAAP と明記されていない限り、米国で一般に認められた会計原則（以下「GAAP」）に基づいて作成されています。経営陣は、非 GAAP 情報をギリアドの GAAP 財務情報と併せて検討することにより、投資家に有益な情報を提供できると考えています。これは、経営陣がこのような情報を経営、予算管理、および財務計画を目的として社内で使用しているためです。非 GAAP 情報は、包括的な会計規則に基づいて作成されたものではなく、GAAP に基づいて報告されたギリアドの業績の理解を補完するためにのみ使用されるべきものです。一般的に、非 GAAP 財務情報には、買収無形資産償却費、棚卸資産のステップアップ費用、買収 IPR&D 費、その他通常では想定できない項目やギリアドの事業の基本的な事業状況を反映していない項目を含む取得関連費用、持ち株証券の公正価値比較、税法やガイドラインの変更に伴う個別の税金費用や便益などは含まれていません。買収 IPR&D 費は、IPR&D の減損に、企業結合以外の取引で直接取得した将来の代替的な用途がない外部開発の IPR&D プロジェクトの初期費用を反映しています。これには、さまざまな共同研究に関連する契約一時金その他の支払い、IPR&D プロジェクトの権利の初期費用などが含まれます。ギリアドは非 GAAP 財務情報から買収した無形資産の償却費を一貫して除外していますが、経営陣は、このような無形資産が買収の一部として計上され、継続的な収益創出に貢献していることを投資家に理解してもらうことが重要であると考えています。非 GAAP 評価指標は、同業他社では異なる定義や計算方法を採用している場合があります。非 GAAP ベースの財務指標と最も直接的に比較できる GAAP 基準の財務指標との比較表は、下記の表をご参照ください。

電話会議

ギリアドは、太平洋時間で2月1日午後1:30に業績説明のための電話会議を開催します。ウェブでの生配信は <http://investors.gilead.com> でご覧いただけます。また、アーカイブは www.gilead.com で1年間ご覧いただけます。

ギリアド・サイエンシズについて

ギリアド・サイエンシズは、すべての人々にとってのより健康な世界の実現を目指し、30年以上にわたり医療の革新を追求し、飛躍的な進歩を遂げてきたバイオ医薬品企業です。当社は、HIV、ウイルス性肝炎、がんなどの生命を脅かす疾患の予防と治療のため、革新的な医薬品の開発に取り組んでいます。カリフォルニア州フォスターシティに本社を置き、世界35カ国以上で事業を行っています。

将来予想に関する記述

このプレスリリースに含まれる記述のうち、実績ベースではない記述は、1995年の米国私募証券訴訟改革法の意味するところの「将来予想に関する記述」に該当します。ギリアド

は、将来予想に関する記述には実際の結果と大きく異なる結果をもたらす可能性のある特定のリスクや不確実性が含まれていることに対して、読者に注意を促しています。これらのリスクや不確実性には以下のようなものがあります。新型コロナウイルス感染症がギリアドの事業、財務状況、業績に与える影響。将来のベクルリーの販売量や時期の不確実性、ベクルリーのグローバルな供給や販売管理をギリアドが効果的に行うことができない可能性を含む、新型コロナウイルス感染症治療薬としてのベクルリーの開発、製造、販売に関するリスクや不確実性。新型コロナウイルス感染症による潜在的な収益への悪影響、研究開発費の増加、ベクルリーからの潜在的な収益を含む、ギリアドが2022年通期の業績予想を達成させる能力。ギリアドが企業戦略に掲げた長期的目標や戦略的優先事項を進展させる能力。ギリアドが抗ウイルス薬、抗がん薬、その他治療薬プログラムの収益を加速または維持する能力。ギリアドが Arcus 社、第一三共社、エベレスト・メディシン社、メルク社との関係を含む買収、共同研究、ライセンス契約の潜在的な利益を実現する能力。ギリアドが現在想定されている期間内に臨床試験を開始、進行、完了させる能力、あるいは FDA が現在臨床試験に発令している臨床保留命令を解除しないリスク、Trodely やベクルリー、イエスカルタ、lenacapavir などについて進行中の臨床試験や追加の臨床試験から好ましくない結果が出る可能性、臨床試験から得られる安全性および有効性データによってギリアドまたは戦略的パートナーの治療薬候補のさらなる開発が認可されないリスク。ギリアドが現在想定されている期間内に Trodelvy、イエスカルタを含む新しい治療薬候補の製造販売承認申請または適応拡大の承認申請を行う能力。ギリアドが代償性肝疾患の成人における慢性 HDV (D型肝炎ウイルス) 感染症の治療薬としての bulevirtide の FDA 承認あるいは LBCL の二次治療薬としてのイエスカルタの FDA または EMA 承認など、規制当局からの製造販売承認を適時に取得する能力、およびこれらの承認に使用上重大な制限が課されるリスク。ギリアド製品の商業化を成功させる能力。ギリアド製品の製造およびサプライチェーンに潜在的な混乱が生じるリスク。販売奨励金やその他の割引など政府機関および第三者機関からの価格設定および償還の圧力を受ける可能性。保険支払者が想定以上に高い割引率のセグメントに移行する可能性。ギリアド製品の後発医薬品の上市による市場シェア低下および製品価格下落。医師や患者さんが他の治療法と比較してギリアド製品の優位性を認識せず、Trodely、ベクルリー、イエスカルタなどの処方躊躇するリスク。年次報告書 (Form 10-K)、四半期報告書 (Form 10-Q)、臨時報告書 (Form 8-K) など、ギリアドが米国証券取引委員会 (SEC) に提出した報告書に時折記載されているその他のリスク。さらにギリアドは、資産、負債、収益、費用の報告額ならびに関連する開示内容に影響する試算や判断を行っています。ギリアドは、過去の経験、その他市場特有のさまざまな仮定やその他の関連する仮定に基づいて、状況に応じて合理的だと考えられる試算を行っています。また、その試算結果は、他の情報源からは容易には明らかにならない資産および負債の簿価を判断する際のよりどころとなっています。ギリアドが現在把握しておらず、将来予想に関する記述に記載されている事柄に影響を与える可能性のあるその他の要因が存在する可能性があり、実際の結果がこれらの試算と著しく異なる可能性があります。また、2021年12月

31 日を期末とする四半期の結果は必ずしも将来の期間の業績を示すものではありません。ギリアドは、これらまたはその他のリスク、不確実性、要因の詳細についてプレスリリースや年次報告書 (Form 10-K)、四半期報告書 (Form 10-Q)、SEC に提出しているその他の開示書類で説明しています。ギリアドは将来予想に関する記述に関し、1995 年の米国私募証券訴訟改革法セーフハーバー条項の遵守を主張します。

将来予想に関する記述は、将来の業績を保証するものではありませんので、将来予想に関する記述に全面的に依拠しないよう注意してください。将来予想に関する記述はすべて、ギリアドが現在入手できる情報に基づいており、法による定めのない限り、ギリアドは将来予想に関する記述を更新または補足する義務を負いません。将来予想に関する記述は、あくまでも公表日現在、あるいは記述に明記した日付における予想です。

ギリアドは、以下を含め、その事業に使用する各種商標、著作権および商号を所有し、権利を有しています。

GILEAD®, GILEAD SCIENCES®, AMBISOME®, ATRIPLA®, BIKTARVY®, CAYSTON®, COMPLERA®, DESCOVY®, PrEP を適応した DESCOVY®, EMTRIVA®, EPCLUSA®, EVIPLERA®, GENVOYA®, HARVONI®, HEPCLUDEX® (BULEVIRTIDE), HEPSERA®, JYSELECA®, LETAIRIS®, ODEFSEY®, RANEXA®, SOVALDI®, STRIBILD®, TECARTUS®, TRODELVY®, TRUVADA®, PrEP を適応した TRUVADA®, TYBOST®, VEKLURY®, VEMLIDY®, VIREAD®, VOSEVI®, YESCARTA®および ZYDELIG®。本リリースでは、他社の商標、サービスマーク、商号についても言及しています。

ギリアド
要約連結損益計算書（未監査）

(1株あたりの金額を除き、単位 100 万)	3 ヶ月決算日 12 月 31 日		12 ヶ月決算日 12 月 31 日	
	2021	2020	2021	2020
収入：				
製品売上	\$ 7,160	\$ 7,328	\$ 27,008	\$ 24,355
ロイヤルティ、契約収入などの収入	84	93	297	334
総収入	7,244	7,421	27,305	24,689
費用・経費：				
製品販売費	2,627	1,398	6,601	4,572
研究開発費	2,027	1,578	5,363	5,039
買収したインプロセス研究開発費	—	64	177	5,856
販売費・一般管理費	1,650	1,730	5,246	5,151
費用・経費総額	6,304	4,770	17,387	20,618
営業利益	940	2,651	9,918	4,071
支払利息	(238)	(267)	(1,001)	(984)
その他の収益（費用）、純額	57	(570)	(639)	(1,418)
税引き前利益	759	1,814	8,278	1,669
法人所得税	(383)	(270)	(2,077)	(1,580)
純利益	376	1,544	6,201	89
非支配持分に帰属する純損失	6	7	24	34
ギリアドに帰属する純利益	\$ 382	\$ 1,551	\$ 6,225	\$ 123
ギリアド普通株主に帰属する 1 株当たり純利益 - 基本	\$ 0.30	\$ 1.24	\$ 4.96	\$ 0.10
1 株当たりの計算に使用された株式数 - 基本	1,256	1,255	1,256	1,257
ギリアド普通株主に帰属する 1 株当たり純利益 - 希薄化後	\$ 0.30	\$ 1.23	\$ 4.93	\$ 0.10
1 株当たりの計算に使用された株式数 - 希薄化後	1,262	1,259	1,262	1,263
1 株当たりの現金配当金	\$ 0.71	\$ 0.68	\$ 2.84	\$ 2.72
収入に占める割合としての研究開発費	28.0%	21.3%	19.6%	20.4%
収入に占める割合としての販売費・一般管理費	22.8%	23.3%	19.2%	20.9%
収入に占める割合としての営業費用	50.8%	45.4%	39.5%	65.0%

ギリアド
総収入の概要（未監査）

	3 ヶ月決算日 12 月 31 日			12 ヶ月決算日 12 月 31 日		
	2021	2020	変化率	2021	2020	変化率
（パーセンテージを除き、単位 100 万）						
製品売上：						
HIV	\$ 4,538	\$ 4,257	7%	\$ 16,315	\$ 16,938	(4)%
HCV	393	423	(7)%	1,881	2,064	(9)%
HBV/HDV	265	244	9%	969	860	13%
細胞治療関連	239	163	47%	871	607	43%
Trodelvy	118	49	NM	380	49	NM
その他	250	254	(2)%	1,027	1,026	—%
製品売上合計 （ベクルリー除く）	5,803	5,390	8%	21,443	21,544	—%
ベクルリー	1,357	1,938	(30)%	5,565	2,811	98%
製品売上合計	7,160	7,328	(2)%	27,008	24,355	11%
ロイヤルティ、契約収入などの収入	84	93	(10)%	297	334	(11)%
総収入	\$ 7,244	\$ 7,421	(2)%	\$ 27,305	\$ 24,689	11%

NM - 非適用

ギリアド
非GAAPベースの財務情報⁽¹⁾ (未監査)

(パーセンテージを除き、単位 100 万)	3 カ月決算日 12 月 31 日			12 カ月決算日 12 月 31 日		
	2021	2020	変化率	2021	2020	変化率
非 GAAP :						
製品販売費	\$ 2,111	\$ 918	130%	\$ 4,538	\$ 3,294	38%
研究開発費	\$ 1,984	\$ 1,512	31%	\$ 5,226	\$ 4,857	8%
買収したインプロセス研究開発費	\$ —	\$ —	NM	\$ 19	\$ —	NM
販売費・一般管理費	\$ 1,642	\$ 1,499	10%	\$ 4,974	\$ 4,834	3%
その他の収益 (費用)、純額	\$ —	\$ 46	NM	\$ (29)	\$ 249	NM
希薄化後 1 株当たり利益	\$ 0.69	\$ 2.19	(68)%	\$ 7.28	\$ 7.09	3%
製品粗利益	70.5%	87.5%	NM	83.2%	86.5%	-330 bps
収入に占める割合としての研究開発費	27.4%	20.4%	700 bps	19.1%	19.7%	-60 bps
収入に占める割合としての販売費・一般管理費	22.7%	20.2%	250 bps	18.2%	19.6%	-140 bps
収入に占める割合としての営業費用	50.1%	40.6%	950 bps	37.4%	39.3%	-190 bps
営業利益率	20.8%	47.1%	NM	46.0%	47.4%	-140 bps
実効税率	32.2%	15.8%	NM	20.4%	18.6%	180 bps

NM - 非適用

⁽¹⁾ GAAP ベースと非 GAAP ベースの財務情報の調整は、以下の表に記載されています。

ギリアド

GAAPベースと非GAAPベースの財務情報の調整（未監査）

	3 ヶ月決算日		12 ヶ月決算日	
	12 月 31 日		12 月 31 日	
(パーセンテージおよび 1 株当たりの金額を除き、単位 100 万)	2021	2020	2021	2020
売上原価の調整：				
GAAP ベースの売上原価	\$ 2,627	\$ 1,398	\$ 6,601	\$ 4,572
買取関連 - 取得無形資産および在庫ステップアップ費用の償却費	(516)	(417)	(2,063)	(1,215)
買取関連およびその他の費用 ⁽¹⁾	—	(63)	—	(63)
非 GAAP ベースの売上原価	\$ 2,111	\$ 918	\$ 4,538	\$ 3,294
製品粗利益の調整：				
GAAP ベースの製品粗利益	63.3%	80.9%	75.6%	81.2%
買取関連 - 取得無形資産および在庫ステップアップ費用の償却費	7.2%	5.7%	7.6%	5.0%
買取関連およびその他の費用 ⁽¹⁾	—%	0.9%	—%	0.3%
非 GAAP ベースの製品粗利益 ⁽²⁾	70.5%	87.5%	83.2%	86.5%
研究開発費の調整：				
GAAP ベースの研究開発費	\$ 2,027	\$ 1,578	\$ 5,363	\$ 5,039
買取関連 - 在庫ステップアップ費用の償却費	(42)	—	(109)	—
買取関連およびその他の費用 ⁽¹⁾	(1)	(66)	(28)	(182)
非 GAAP ベースの研究開発費	\$ 1,984	\$ 1,512	\$ 5,226	\$ 4,857
買取後の IPR&D 費用の調整：				
GAAP ベースの買取後の IPR&D 費用	\$ —	\$ 64	\$ 177	\$ 5,856
買取後の IPR&D 費用	—	(64)	(158)	(5,856)
非 GAAP ベースの買取後の IPR&D 費用	\$ —	\$ —	\$ 19	\$ —
販売費・一般管理費の調整：				
GAAP ベースの販売費・一般管理費	\$ 1,650	\$ 1,730	\$ 5,246	\$ 5,151
買取関連およびその他の費用 ⁽¹⁾⁽³⁾	(8)	(231)	(272)	(317)
非 GAAP ベースの販売費・一般管理費	\$ 1,642	\$ 1,499	\$ 4,974	\$ 4,834

営業利益の調整：

GAAP ベースの営業利益	\$ 940	\$ 2,651	\$ 9,918	\$ 4,071
買収後の IPR&D 費用	—	64	158	5,856
買収関連 – 取得無形資産および在庫ステップアップ費用の償却費	558	417	2,172	1,215
買収関連およびその他の費用 ⁽¹⁾⁽³⁾	9	360	300	562
非 GAAP ベースの営業利益	\$ 1,507	\$ 3,492	\$ 12,548	\$ 11,704

営業利益率の調整：

GAAP ベースの営業利益率	13.0%	35.7%	36.3%	16.5%
買収後の IPR&D 費用	—%	0.9%	0.6%	23.7%
買収関連 – 取得無形資産および在庫ステップアップ費用の償却費	7.7%	5.6%	8.0%	4.9%
買収関連およびその他の費用 ⁽¹⁾⁽³⁾	0.1%	4.8%	1.1%	2.3%
非 GAAP ベースの営業利益率 ⁽²⁾	20.8%	47.1%	46.0%	47.4%

その他収入（支出）、純額の調整：

GAAP ベースのその他収入（支出）、純額	\$ 57	\$ (570)	\$ (639)	\$ (1,418)
有価証券の含み損（益）、純額	(57)	616	610	1,667
非 GAAP ベースのその他収入（支出）、純額	\$ —	\$ 46	\$ (29)	\$ 249

ギリアド
GAAPベースと非GAAPベースの財務情報の調整 – (続き)
(未監査)

(パーセンテージおよび1株当たりの金額を除き、単位100万)	3ヵ月決算日 12月31日		12ヵ月決算日 12月31日	
	2021	2020	2021	2020
実行税率の調整：				
GAAPベースの実行税率	50.5%	14.9%	25.1%	94.7%
上記非GAAPベース調整額および個別の関連する税金調整額の税効果 ⁽⁴⁾	(18.3)%	0.9%	(4.7)%	(76.1)%
非GAAPベースの実効税率⁽²⁾	32.2%	15.8%	20.4%	18.6%

ギリアドに帰属する純利益の調整 (税引き後)：

GAAPベースのギリアドに帰属する純利益	\$ 382	\$ 1,551	\$ 6,225	\$ 123
買収後のIPR&D費用	—	50	125	5,672
買収関連 – 取得無形資産および在庫ステップアップ費用の償却費	449	329	1,750	1,002
買収関連およびその他の費用 ⁽¹⁾⁽³⁾	3	286	192	443
有価証券の含み損 (益)、純額	(56)	628	631	1,718
個別の関連する税金費用 ⁽⁴⁾	88	(82)	267	—
非GAAPベースのギリアドに帰属する純利益	\$ 866	\$ 2,762	\$ 9,190	\$ 8,958

希薄化後1株当たり利益の調整：

GAAPベースの希薄化後1株当たり利益	\$ 0.30	\$ 1.23	\$ 4.93	\$ 0.10
買収後のIPR&D費用	—	0.04	0.10	4.49
買収関連 – 取得無形資産および在庫ステップアップ費用の償却費	0.36	0.26	1.39	0.79
買収関連およびその他の費用 ⁽¹⁾⁽³⁾	—	0.23	0.15	0.35
有価証券の含み損 (益)、純額	(0.04)	0.50	0.50	1.36
個別の関連する税金費用 ⁽⁴⁾	0.07	(0.07)	0.21	—
非GAAPベースの希薄化後1株当たり利益⁽²⁾	\$ 0.69	\$ 2.19	\$ 7.28	\$ 7.09

非GAAPベースの調整額の概要：

売上原価の調整額	\$ 516	\$ 480	\$ 2,063	\$ 1,278
研究開発費の調整額	43	66	137	182

買収後の IPR&D 費用の調整額	—	64	158	5,856
販売費・一般管理費の調整額	8	231	272	317
非 GAAP ベースのその他収入（支出）、純額の税引き前調整額合計	567	841	2,630	7,633
その他収入（支出）、純額の調整額	(57)	616	610	1,667
非 GAAP ベースの税引き前調整額合計	510	1,457	3,240	9,300
上記の非 GAAP ベースの調整額の税効果	(114)	(164)	(542)	(465)
個別の関連する税金費用 ⁽⁴⁾	88	(82)	267	—
非 GAAP ベースの税引き後調整額合計	\$ 484	\$ 1,211	\$ 2,965	\$ 8,835

- ⁽¹⁾ 主にギリアドによる Immunomedics 社、Forty Seven 社、および MYR 社の買収に関連した従業員に関連する費用や偶発的対価の公正価値の調整、その他の費用が含まれます。
- ⁽²⁾ 四捨五入により、合計が係数の総和と一致しない場合もあります。
- ⁽³⁾ 2021 年第 2 四半期のカリフォルニアを拠点とする非営利組織であるギリアド・ファウンデーションへの株式の寄付が含まれます。
- ⁽⁴⁾ 主に取得した無形資産および海外の子会社からアイルランドおよび米国に移管された無形資産に関連する個別および関連する繰延税金費用または利益を示します。

ギリアド

2022 年度 GAAP ベースと非 GAAP ベースの通期ガイダンスの調整⁽¹⁾ (未監査)

(パーセンテージおよび 1 株当たりの金額を除き、単位 100 万)

提供日
2022 年 2 月 1 日

GAAP ベースと非 GAAP ベースの予想製品粗利益の調整：

GAAP ベースの予想製品粗利益	76% - 77%
買取関連費用	~ 9%
非 GAAP ベースの予想製品粗利益	85% - 86%

GAAP ベースと非 GAAP ベースの予想営業利益の調整：

GAAP ベースの予想営業利益	\$ 8,600 - \$ 9,400
買取関連費用	~ 2,100
非 GAAP ベースの予想営業利益	\$ 10,700 - \$ 11,500

GAAP ベースと非 GAAP ベースの予想実行税率の調整：

GAAP ベースの予想実効税率	~ 22%
控除：繰延税金資産の償却および上記調整による税率への影響	~ 2%
非 GAAP ベースの予想実効税率	~ 20%

GAAP ベースと非 GAAP ベースの予想希薄化後 1 株当たり利益の調整：

GAAP ベースの予想希薄化後 1 株当たり利益	\$ 4.70 - \$ 5.20
買取関連費用、関連する税率への影響、繰延税金資産の償却	~ 1.50
非 GAAP ベースの予想希薄化後 1 株当たり利益	\$ 6.20 - \$ 6.70

⁽¹⁾ 2022 年ガイダンスの非 GAAP ベースの財務情報では、将来発生する可能性のある買取関連費用、買取後の IPR&D 費用およびその他の費用、株式の公正価値の調整、法律やガイドラインの変更に伴う個別の税務関連の費用や便益の影響を除外しています。ギリアドはそのような金額を予測することができません。

ギリアド
要約連結貸借対照表（未監査）

(単位 100 万)	12 月 31 日	
	2021	2020
資産		
現金、現金等価物および市場性のある有価証券	\$ 7,829	\$ 7,910
売掛金（純額）	4,493	4,892
棚卸資産	2,734	3,014
有形固定資産（純額）	5,121	4,967
無形資産（純額）	33,455	33,126
のれん	8,332	8,108
その他資産	5,988	6,390
総資産	\$ 67,952	\$ 68,407
負債および株主資本		
流動負債	\$ 11,610	\$ 11,397
長期負債	35,278	38,789
株主資本 ⁽¹⁾	21,064	18,221
負債および株主資本合計	\$ 67,952	\$ 68,407

⁽¹⁾ 2021年12月31日および2020年12月31日時点の発行済社外流通普通株式数は、1,254株です。

ギリアド
キャッシュフロー情報の要約（未監査）

(単位 100 万)	3 ヶ月決算日 12 月 31 日		12 ヶ月決算日 12 月 31 日	
	2021	2020	2021	2020
営業活動によるキャッシュフロー	\$ 3,205	\$ 1,916	\$ 11,384	\$ 8,168
投資活動によるキャッシュフロー	(278)	(8,977)	(3,131)	(14,615)
財務活動によるキャッシュフロー	(1,942)	131	(8,877)	770
現金、現金等価物にかかる為替レート変動の影響	(9)	41	(35)	43
現金、現金等価物の純変動	976	(6,889)	(659)	(5,634)
現金、現金等価物の期首残高	4,362	12,886	5,997	11,631
現金、現金等価物の期末残高	\$ 5,338	\$ 5,997	\$ 5,338	\$ 5,997

(単位 100 万)	3 ヶ月決算日 12 月 31 日		12 ヶ月決算日 12 月 31 日	
	2021	2020	2021	2020
営業活動によるキャッシュフロー	\$ 3,205	\$ 1,916	\$ 11,384	\$ 8,168
資本支出	(156)	(181)	(579)	(650)
純現金収支	\$ 3,049	\$ 1,735	\$ 10,805	\$ 7,518

ギリアド
製品売上の概要（未監査）

(単位 100 万)	3 ヶ月決算日 12 月 31 日		12 ヶ月決算日 12 月 31 日	
	2021	2020	2021	2020
抗 HIV 薬				
Descovy (FTC/TAF) 薬				
Biktarvy – 米国	\$ 2,123	\$ 1,749	\$ 7,049	\$ 6,095
Biktarvy – 欧州	262	207	969	735
Biktarvy – その他	145	115	606	429
	2,530	2,071	8,624	7,259
Descovy – 米国	403	402	1,397	1,526
Descovy – 欧州	36	41	164	197
Descovy – その他	34	35	139	138
	473	478	1,700	1,861
Genvoya – 米国	634	678	2,267	2,605
Genvoya – 欧州	85	114	391	490
Genvoya – その他	37	60	221	243
	756	852	2,879	3,338
Odefsey – 米国	303	321	1,076	1,172
Odefsey – 欧州	104	109	440	450
Odefsey – その他	13	14	52	50
	420	444	1,568	1,672
分配収益 – Symtuza ⁽¹⁾ – 米国	94	87	355	331
分配収益 – Symtuza ⁽¹⁾ – 欧州	40	37	165	149
分配収益 – Symtuza ⁽¹⁾ – その他	3	2	11	8
	137	126	531	488
Descovy (FTC/TAF) 薬合計 – 米国	3,557	3,237	12,144	11,729

Descovy (FTC/TAF) 薬合計 – 欧州	527	508	2,129	2,021
Descovy (FTC/TAF) 薬合計 – その他	232	226	1,029	868
	4,316	3,971	15,302	14,618

Truvada (FTC/TDF) 薬

Atripla – 米国	25	32	121	307
Atripla – 欧州	2	4	12	21
Atripla – その他	–	2	12	21
	27	38	145	349

Complera / Eviplera – 米国	29	12	102	89
Complera / Eviplera – 欧州	38	35	142	159
Complera / Eviplera – その他	2	4	14	21
	69	51	258	269

Stribild – 米国	38	25	132	125
Stribild – 欧州	10	12	43	54
Stribild – その他	2	5	14	17
	50	42	189	196

Truvada – 米国	46	131	314	1,376
Truvada – 欧州	4	7	22	27
Truvada – その他	11	8	35	45
	61	146	371	1,448

Truvada (FTC/TDF) 薬合計 – 米国	138	200	669	1,897
Truvada (FTC/TDF) 薬合計 – 欧州	54	58	219	261
Truvada (FTC/TDF) 薬合計 – その他	15	19	75	104
	207	277	963	2,262

ギリアド
製品売上の概要 - (続き)
(未監査)

(単位 100 万)	3 ヶ月決算日 12 月 31 日		12 ヶ月決算日 12 月 31 日	
	2021	2020	2021	2020
その他の抗 HIV 薬 ⁽²⁾ - 米国	1	1	15	25
その他の抗 HIV 薬 ⁽²⁾ - 欧州	9	1	18	5
その他の抗 HIV 薬 ⁽²⁾ - その他	5	7	17	28
	15	9	50	58
抗 HIV 薬合計 - 米国	3,696	3,438	12,828	13,651
抗 HIV 薬合計 - 欧州	590	567	2,366	2,287
抗 HIV 薬合計 - その他	252	252	1,121	1,000
	4,538	4,257	16,315	16,938
HCV 薬				
Ledipasvir / Sofosbuvir ⁽³⁾ - 米国	21	(21)	84	92
Ledipasvir / Sofosbuvir ⁽³⁾ - 欧州	7	3	31	29
Ledipasvir / Sofosbuvir ⁽³⁾ - その他	21	27	97	151
	49	9	212	272
Sofosbuvir / Velpatasvir ⁽⁴⁾ - 米国	166	218	815	864
Sofosbuvir / Velpatasvir ⁽⁴⁾ - 欧州	82	84	316	337
Sofosbuvir / Velpatasvir ⁽⁴⁾ - その他	59	68	331	398
	307	370	1,462	1,599
その他の HCV 薬 ⁽⁵⁾ - 米国	22	32	119	132
その他の HCV 薬 ⁽⁵⁾ - 欧州	10	11	74	48
その他の HCV 薬 ⁽⁵⁾ - その他	5	1	14	13
	37	44	207	193
HCV 薬合計 - 米国	209	229	1,018	1,088
HCV 薬合計 - 欧州	99	98	421	414

HCV 薬合計 – その他	85	96	442	562
	393	423	1,881	2,064

HBV/HDV 薬

Vemlidy – 米国	118	108	384	356
Vemlidy – 欧州	9	7	34	29
Vemlidy – その他	98	78	396	272
	225	193	814	657

Viread – 米国	3	4	11	14
Viread – 欧州	6	7	28	34
Viread – その他	17	37	72	137
	26	48	111	185

その他の HBV/HDV 薬 ⁽⁶⁾ – 米国	1	1	2	10
その他の HBV/HDV 薬 ⁽⁶⁾ – 欧州	13	2	42	8
	14	3	44	18

HBV/HDV 薬合計 – 米国	122	113	397	380
HBV/HDV 薬合計 – 欧州	28	16	104	71
HBV/HDV 薬合計 – その他	115	115	468	409
	265	244	969	860

Veklury

Veklury – 米国	877	1,241	3,640	2,026
Veklury – 欧州	334	547	1,095	607
Veklury – その他	146	150	830	178
	1,357	1,938	5,565	2,811

ギリアド
製品売上の概要（続き）
（未監査）

(単位 100 万)	3 ヶ月決算日 12 月 31 日		12 ヶ月決算日 12 月 31 日	
	2021	2020	2021	2020
細胞治療薬				
Tecartus – 米国	42	29	136	34
Tecartus – 欧州	15	5	40	10
	57	34	176	44
Yescarta – 米国	106	79	406	362
Yescarta – 欧州	65	47	253	191
Yescarta – その他	11	3	36	10
	182	129	695	563
細胞治療薬合計 – 米国	148	108	542	396
細胞治療薬合計 – 欧州	80	52	293	201
細胞治療薬合計 – その他	11	3	36	10
	239	163	871	607
Trodelvy				
Trodelvy – 米国	109	49	370	49
Trodelvy – 欧州	9	—	10	—
	118	49	380	49
その他の製品				
AmBisome – 米国	7	15	39	61
AmBisome – 欧州	72	64	274	230
AmBisome – その他	41	32	227	145
	120	111	540	436
Letairis – 米国	49	73	206	314

Ranexa – 米国	5	—	10	9
Zydelig – 米国	4	7	26	31
Zydelig – 欧州	8	9	35	39
Zydelig – その他	—	1	1	2
	12	17	62	72
その他 ⁽⁷⁾ – 米国	18	33	100	136
その他 ⁽⁷⁾ – 欧州	39	13	80	45
その他 ⁽⁷⁾ – その他	7	7	29	14
	64	53	209	195
その他 ⁽⁷⁾ – 米国	83	128	381	551
その他 ⁽⁷⁾ – 欧州	119	86	389	314
その他 ⁽⁷⁾ – その他	48	40	257	161
	250	254	1,027	1,026
その他合計 – 米国	5,244	5,306	19,176	18,141
その他合計 – 欧州	1,259	1,366	4,678	3,894
その他合計 – その他	657	656	3,154	2,320
	\$ 7,160	\$ 7,328	\$ 27,008	\$ 24,355

⁽¹⁾ ヤンセン・サイエンシズ・アイルランド社が販売する固定用量の多剤混合薬 Symtuza (darunavir/C/FTC/TAF) に含まれる cobicistat (C)、emtricitabine (FTC)、tenofovir alafenamide (TAF) からの収益を示しています。

⁽²⁾ Emtriva と Tybost が含まれています。

⁽³⁾ この金額にはギリアドの別子会社である Asegua Therapeutics LLC が販売した Harvoni と Harvoni の承認済ジェネリック医薬品の売上が含まれています。

⁽⁴⁾ この金額にはギリアドの別子会社である Asegua Therapeutics LLC が販売した Eplusa と Eplusa の承認済ジェネリック医薬品の売上が含まれています。

⁽⁵⁾ Vosevi と Sovaldi が含まれています。

⁽⁶⁾ Hepcludex と Hepsera が含まれています。

⁽⁷⁾ Cayston と Jyseleca が含まれています。